日程表　9 月 3 日（火）

	A会場【タワー・スコラ　2階・S204教室】	B会場【タワー・スコラ　2階・S202教室】
9 ： 00	受付開始（9:00－）【タワー・スコラ　1階ロビー】	
9 ： 50	開会挨拶　（9:50－10:00）　松田　礼	
10 ： 00	理事長講演　（10:00－10:50）	
10	PS1	
20	「日本交通科学学会による多職種協働と将来展望」	
30	演者：有賀　徹	
40	座長：三宅　康史	
50		
11 ： 00	特別講演1　（11:00－12:00）	一般演題1　（11:00－12:00）
10	KN1	G1
20	「交通事故削減にむけた日本版道路安全診断の取り組み」	ドライバー行動
30	演者：小早川　悟	（G1-1～G1-3）
40	座長：松田　礼	座長：松井　靖浩
50		
12 ： 00		
10		
20	共催セミナー（ランチョン形式）　（12:20－13:10）	
30	CS1（共催：インタークロス株式会社）	
40	「自動車運転時の生体電気生理データ測定と解析－脳波を中心として－」	
50	演者：小田　一之	
13 ： 00	座長：三林　洋介	
10		
20	日本自動車工業会委託研究講演　（13:20－14:40）	一般演題2　（13:20－14:20）
30	CR1	G2
40	座長：三宅　康史	高齢者と交通安全
50	CR1-1　自動車事故による重症損傷予防に向けた関連因子の検討（石井　亘）	（G2-1～G2-3）
14 ： 00	CR1-2　妊娠末期の自動車運転時の胎児心拍数及び子宮収縮モニタリング	座長：大倉　元宏
10	の評価（村上　姫菜，大江　良子）	
20	CR1-3　滋賀県内の外国人妊婦の自動車乗車状況とシーベルト着用の	
30	実態調査（花原　恭子）	一般演題3　（14:30－15:30）
40		G3
50	シンポジウム　（14:50－16:50）	自動車運転シミュレーション
15 ： 00	SY1	（G3-1～G3-3）
10	「体調起因性事故予防に向けた運転支援技術」	座長：吉村　健志
20	座長：一杉　正仁	
30	SY1-1　救命救急センターに搬送される疾病先行交通事故の実態	
40	～原因疾患と症状，事故概要と外傷，予後～（三宅　康史）	一般演題4　（15:40－16:40）
50	SY1-2　体調起因性事故における運転者と車両の挙動（一杉　正仁）	G4
16 ： 00	SY1-3　運転時における生理・心理学的指標の経時変化と体調変化の評価	衝突解析と分析
10	（松田　礼）	（G4-1～G4-3）
20	SY1-4　体調起因事故状況の事例分析と対策の検討（伊藤　大輔）	座長：本宮　嘉弘
30	SY1-5　ドライバ異常時対応システムの求められる機能（國行　浩史）	
40		
50		
17 ： 00		
10	情報交換会　（17:10－18:40）　【理工学部1号館　2階・食堂】	
18 ： 40		

>>>>>>>>>>>>　日程表　９月４日（水）　<<<<<<<<<<<<

	A会場【タワー・スコラ　2階・S204教室】	B会場【タワー・スコラ　2階・S202教室】
10 ： 00	特別講演2　（10:00－10:50）	一般演題5　（10:00－11:00）
10	KN2	G5
20	「安全・安心な社会の実現に向けてのモデリング＆シミュレーション	交通事故と傷害
30	の役割」	（G5-1～G5-3）
40	演者：古市　昌一　座長：槇　徹雄	座長：小野　古志郎
50		
11 ： 00		
10	一般演題6　（11:10－12:10）	一般演題7　（11:10－12:10）
20	G6	G7
30	運転状況と運転リスク	速度推定と衝突検知
40	（G6-1～G6-3）	（G7-1～G7-3）
50	座長：関根　康史	座長：水野　幸治
12 ： 00		
10	お昼休み	
20		
30		
40		
50		
13 ： 00		
10		
20	教育講演　（13:20－14:10）	一般演題8　（13:20－14:20）
30	ES1	G8
40	「自動運転の普及拡大に向けた道路との連携に関する最新研究動向	事故要因と分析
50	－LKAの作動に必要な区画線の要件を中心にして－」	（G8-1～G8-3）
14 ： 00	演者：石井　和夫　座長：阿久津　正大	座長：伊藤　大輔
10		
20	一般演題9　（14:20－15:20）	
30	G9	
40	交通事故の解析と鑑定	
50	（G9-1～G9-3）	
15 ： 00	座長：馬場　美年子	
10		
20	閉会挨拶　（15:20－15:30）	
30		
40		
50		